

S1C6N3B0 マニュアル 正誤表

項目		
対象マニュアル	発行 No.	対象ページ
S1C6N3B0 TECHNICAL MANUAL	MF976-02	15
S1C6N3B0 TECHNICAL MANUAL	MF976-02	53
<p>(誤) (15 ページ)</p> <p>4.2.7 SLEEP 時の動作</p> <p>S1C6N3B0 の CR 発振タイプと S1C6A3B0 は、</p> <p>. . . 注意が必要です。</p> <p>(53 ページ)</p> <p>4.10.1 重負荷保護機能</p> <p>S1C6N3B0 は、外付けブザー</p> <p>. . . 通常モードに戻してください。</p>		
<p>(正)</p> <p>(上記の各文書以降に以下の文書を追加)</p> <p>重負荷保護機能と SLEEP 機能を同時に動作させることはできません。SLEEP 機能を使用する場合は、重負荷保護機能を終了させる必要があります。重複して両機能をソフトウェアにて選択した場合、重負荷保護機能が優先されます。重負荷保護機能が動作したまま重複して SLEEP 機能が選択されると、CPU へのクロックは停止しますが CR 発振回路は停止しません。消費電流が減らない他、誤動作の原因となりますので注意が必要です。</p> <p>また、エバリュエーションボード (S5U1C623B0E) では、SLEEP 機能が選択されると重負荷保護機能の動作に関わらず、CPU へのクロックは停止し CR 発振回路が停止したかのように LCD 駆動波形も停止しますので注意してください。なお、エバリュエーションボード (S5U1C623B0E) は SLEEP 機能を使用した場合でも CR 発振回路自体は停止しません。</p>		